

RECRUITING BOOK

航空局

一般職(行政/事務)採用案内



Fly Toward Your Dreams!



国土交通省

Ministry of Land, Infrastructure and Transport

Fly Toward Your Dreams

OUR MISSION

航空輸送は、身近な高速交通手段の一つとして定着し、その意義は人・文化・情報の交流と物流を支え、国内はもとより、広く海外まで広域的にカバーした信頼性とスピードを持った、グローバルな交通機関として飛躍的な発展を遂げています。また、航空機が翼を休める空港は、地域の産業発展、地域の文化、情報交流の基盤であり、災害時などの輸送拠点としての役割も担っています。これらの役割は、充実した航空ネットワークや安全運航、定時制が確保されて機能するものです。

一方、空港周辺では、「地域との調和・融合を図り共に在りたい」をテーマとした整備も重要なものとなっています。このような状況と未来を見据え、航空機の安全運航及び定時制の確保に必要な施設の整備を行い、空港においては輸送基盤としてのアクセスやアメニティの向上など都市機能と直結した整備を行うことで、利用者に優しく魅力ある空港づくりを目指しています。

私たち航空局は、「空の安全・安心の確保」、「利用者利便の向上」という重要な目的（ミッション）をこれからも継続的に達成することで、航空輸送の発展を支え続けます。



INDEX

- | | |
|-----------------|-------------------------------|
| P.01 メッセージ・目次 | P.19 シニア職員から |
| P.03 航空局の組織・業務 | P.21 職員の1日 |
| P.05 組織図 | P.23 キャリアパス |
| P.07 先輩職員インタビュー | P.24 人材育成 |
| P.15 若手座談会 | P.25 FAQ |
| P.17 組織配置マップ | P.26 数字で見る航空局
採用担当からのメッセージ |



✈️ 航空局【本省】

総務課

- 企画室
 - 職員管理室
 - 予算・管財室
 - 危機管理室
- 航空局の所掌事務に関する総合的な政策の企画及び立案並びに航空局の所掌事務に関する政策の調整
 - 航空局の所掌に属する国際関係事務の総括
 - 国際民間航空機関との連絡
 - 外国の航空政策及び航空事情に関する調査
 - 航空機の登録及び航空機抵当
 - 航空局の所掌に係る経費及び収入の予算、決算及び会計並びに会計の監査
 - 自動車安全特別会計の空港整備助定の経理

▶ 航空ネットワーク部

航空ネットワーク企画課

- 空港業務調整室
 - 空港経営改革推進室
 - 航空戦略室
- 航空ネットワーク部の所掌事務に関する総合調整
 - 航空ネットワークの形成及び発展に関する基本的な政策の企画及び立案
 - 航空運送の発達、改善及び調整
 - 空港等の運営の改善
 - 空港等の設置及び管理に関する事務のうち、空港等を活用した地域の振興
 - 空港等の周辺における航空機の航行により生ずる騒音等による障害
 - 空港等の設置及び管理

国際航空課

- 国際航空運送の発達、改善及び調整
- 外国人国際航空運送事業の発達、改善及び調整
- 外国航空機の航行及び使用に関する許可
- 航空に関する国際協定

航空事業課

- 地方航空活性化推進室
- 航空に関する事業の発達、改善及び調整
 - 地域的な航空運送に係る事業の助成

首都圏空港課

- 成田国際空港企画室
 - 東京国際空港企画室
- 首都圏内の空港等の設置及び管理
 - 成田国際空港株式会社が行う石油パイプライン事業に関する許可及び認可
 - 成田国際空港の安全確保に関する緊急措置法の施行

▶ 安全部

安全政策課

- 乗員政策室
 - 航空保安対策室
- 安全部の所掌事務に関する総合調整
 - 航空の安全の確保に関する基本的な事項に係る企画及び立案
 - 空港等の安全の確保
 - 航空に関する危機管理に関する事務のうち、航空機の強取、破壊その他の航空に関する犯罪の防止のための対策に係るもの
 - 航空局の所掌に係る航空の安全に関する事務の運営に関する実況の監察及びこれに基づく改善事項の調査

無人航空機安全課

- 無人航空機等の安全の確保
- 無人航空機等の航行に起因する障害の防止

適性に応じた様々な部署があります！



※事務職の配置される主な課(室)を掲載しています。

✈️ 地方航空局【東京・大阪】

▶ 総務部

総務課

- 庁舎管理、ネットワーク管理、秘書業務、所内の総合調整
- 文書管理、マスコミ対応

地域航空事業課

- 航空運送事業や航空機使用事業に関する事業認可
- 航空事業者の運航計画・事業計画等の変更認可、定期検査の実施
- 航空運送事業者の監督、旅客輸送実績の集計・分析・公表

人事課

- 職員の採用・退職、人事異動、人事評価、定員管理、栄典
- 職員の給与計算、勤務条件、研修計画策定・実施

経理課

- 予算管理、経費の支払、決算、監査

契約課

- 工事等の発注に係る契約事務

管財調達課

- 国有財産の管理、処分、使用許可、営繕

安全企画・保安対策課

- 航空機のハイジャック・テロ、航空機事故等への危機管理対策
- 空港内の保安体制の維持、空港警備等の保安対策

▶ 空港部

空港管理課

- 公共用飛行場・ヘリポート等の設置許可、完成検査の実施
- 航空機の運航に影響を及ぼす空港周辺の障害物件の監視・調査
- 空港ターミナルビル内の構内営業の許可、構内営業者に対する指導
- 空港内用地・建物の使用許可及び使用料の算定・通知
- 空港運営委託(コンセッション)に係る事業実施方針、募集要項の公表等、事業継承に関する事務調整、委託後のモニタリング
- 航空機騒音の監視、騒音値の集計、空港周辺住民への対応
- 空港を利用した利用促進活動の支援
- 空港利用者の利便性向上、空港ターミナル施設のバリアフリー化助成

補償課

大阪航空局のみ

- 空港周辺住民等への防音工事助成、民家移転補償、跡地整備
- 土地の買収、使用及び空港周辺の障害物件の補償

▶ 保安部

運航課

- 無人航空機の飛行に関する許可及び承認、安全審査に関する事務
- 無人航空機の運航の安全、運航に関する監督に関する事務

✈️ 空港事務所

総務課・会計課

- 庁舎管理、ネットワーク管理、秘書業務、所内の総合調整
- 文書管理、マスコミ対応、他課に属さない多岐にわたる業務
- 職員の給与計算、勤務条件、研修計画策定・実施
- 職員の宿舍、健康診断、共済組合等の福利厚生
- 航空機の運航に影響を及ぼす空港周辺の障害物件の監視・調査
- 空港ターミナルビル内の構内営業事務、構内営業者に対する指導(東京空港事務所、会社管理空港以外)
- 予算管理、経費の支払、決算、監査
- 工事等の発注に係る契約事務
- 国有財産の管理、処分、使用許可、営繕
- 物品・機器・車両等の調達、管理、修繕、処分
- 空港内用地・建物の使用許可及び使用料の算定・通知

空港振興課

東京

- 東京国際空港における空港ターミナルビル内の構内営業事務、構内営業者に対する指導
- 空港等を活用した地域の振興

環境・地域振興課

東京・松山・福岡

- 民家移転補償、跡地整備等に係る事務
- 航空機騒音の監視、騒音値の集計、空港周辺住民への対応

空港出張所

空港・航空路監視レーダー事務所

航空交通管制部(札幌・東京・神戸・福岡)

総務課・会計課

航空保安大学校(本校・岩沼研修センター)

総務課・会計課・教務課

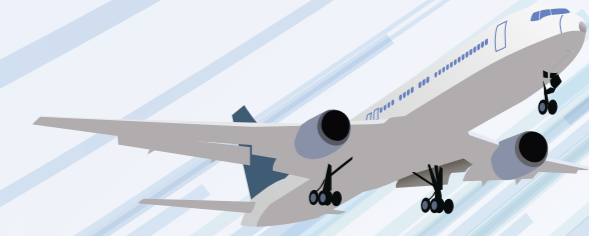
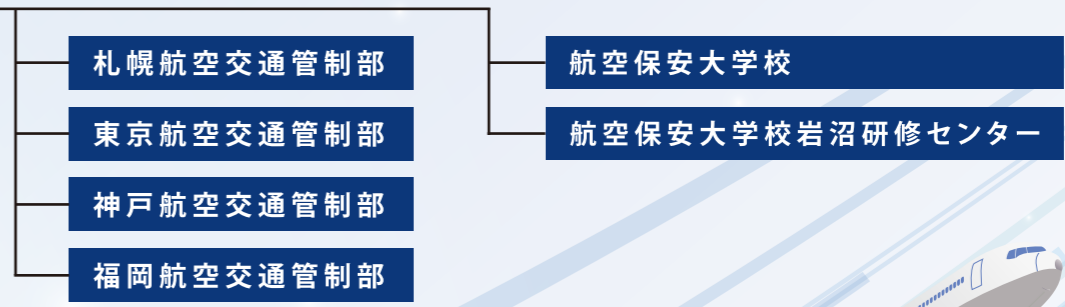
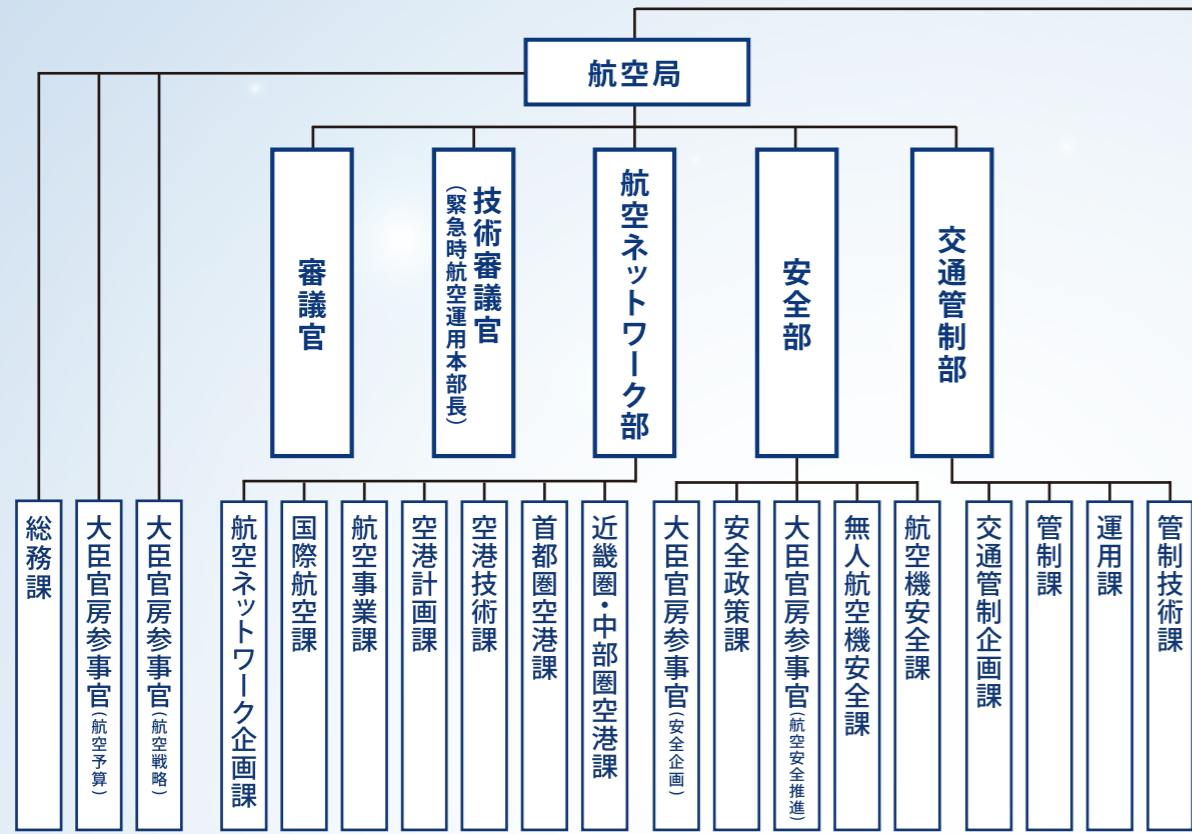
主な出向先組織

- 独立行政法人 航空大学校
- 独立行政法人 空港周辺整備機構
- 国立研究開発法人 海上・港湾・航空技術研究所
- 中部国際空港(株)
- 新関西国際空港(株)等



航空局の事務職は
人事・会計業務(内部管理業務)と、
許認可等の航空行政に係る業務を通じて、
空の安全・安心の確保、利用者利便の
向上に努めています。

国土交通省航空局



職員数 | 6,801人
うち事務職 | 854人
(令和5年1月1日時点)

航空局では多様な職種と一緒に勤務しています。
事務職・保安防災職・土木職・建築職・機械職・操縦職・整備職・検査職・航空管制官・航空管制運航情報官・航空管制技術官・電気職・その他弁護士・公認会計士・民間や自治体からの人事交流



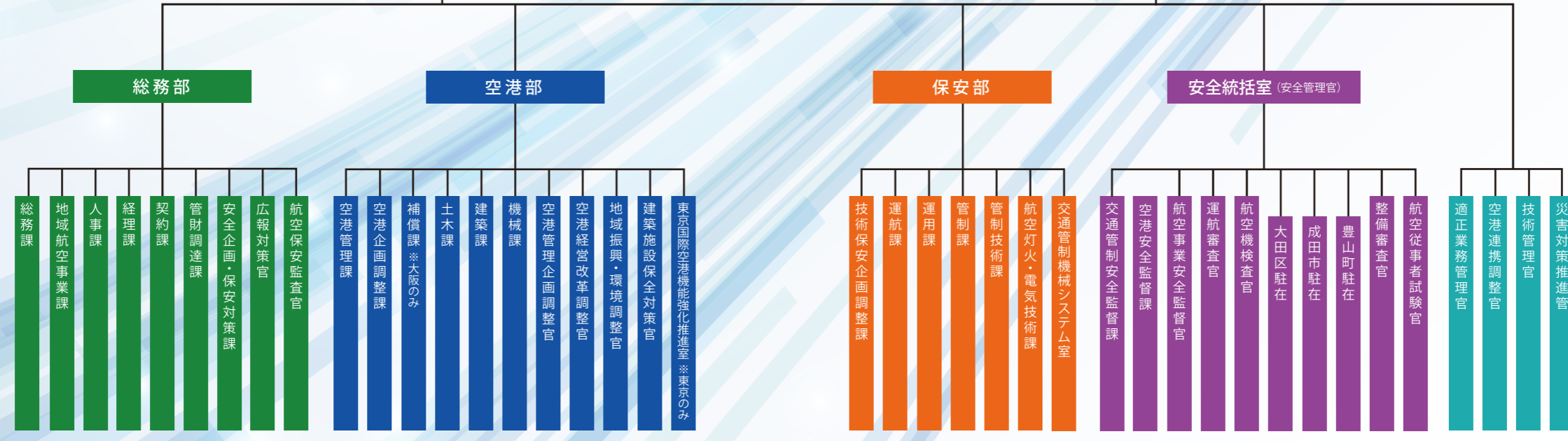
組織図

東京航空局

大阪航空局

- 丘珠空港事務所
- 新千歳空港事務所
- 稚内空港事務所
- 函館空港事務所
- 釧路空港事務所
- 三沢空港事務所
- 仙台空港事務所
- 百里空港事務所
- 成田空港事務所
- 東京空港事務所
- 新潟空港事務所
- 秋田空港・航空路監視レーダー事務所
※旭川空港等、8空港出張所

- 小松空港事務所
- 中部空港事務所
- 大阪空港事務所
- 八尾空港事務所
- 関西空港事務所
- 美保空港事務所
- 広島空港事務所
- 岩国空港事務所
- 徳島空港事務所
- 高松空港事務所
- 松山空港事務所
- 福岡空港事務所
- 北九州空港事務所
- 長崎空港事務所
- 熊本空港事務所
- 大分空港事務所
- 宮崎空港事務所
- 鹿児島空港事務所
- 那覇空港事務所
- 宮古空港・航空路監視レーダー事務所
※富山空港等、8空港出張所



【国土交通省航空局】

航空局総務課職員管理室 計理係長

飛田 優司

Tobita Yuji



自分の仕事が日本の空を変えていく

航空局に採用されてから17年、空港事務所・地方航空局・本省と経験してきましたが、その約2/3は人事業務に携わってきました。

人事業務は航空行政に直接携わるものではありませんが、航空局全ての職員の生活や、働くうえでのモチベーションに直結する重要な業務であり、責任感を持って働いてきたと自負しています。また、人事業務としても航空局としてどのような政策を進めているか把握する必要があり、組織を俯瞰的に見ることで、広範囲にわたる知識・経験が身に着き

ました。過去には新千歳空港で主査として3年程勤務していましたが、空港の民営化(コンセッション)、北海道胆振東部地震といった重要な航空政策と重大な災害対応に奔走したことが印象に残っています。特に、コンセッションについては、元々本省でも携わっており、新しい時代の航空政策の企画・立案に関われることに新鮮さを感じながら勤務していました。

空港現場では庶務担当として職場全体の総合調整等を行っていましたが、偶然にも北海道7空港のコンセッションが行われることが決まり、今度は本省時代の経験を活かし、政策を現場で実行する立場として携わりました。具体的には民間委託の手続き上必要な書類の準備や、空港の現況確認の視察調整、空港内での会議体運営等多岐にわたり、特に視察に関しては空港関連事業者や自治体とも協力して行うため、本省と関係者との間で中心となって調整を行いました。

結果として、コンセッションが完了する前に異動したため、最後まで見届けることはできませんでしたが、この地域の発展のため官民一体で協力した取り組みは非常に良い経験となっています。今後、空港を利用する度に、コンセッションにより空港が発展していく様子を感じることができ、自分が携わった政策の効果を、利用者側として享受でき実感できるというのも航空局の魅力の一つだと思います。

航空行政は、どの時代でも発展し続けており、古くは日本全国に空港を作る時代から始まり、より効率的な空港の運営へシフトし、最近では空飛ぶクルマなど次世代の交通モード、脱炭素に関する政策など、常に新しいことへ挑戦しています。その新たな挑戦に向けて、皆さんも是非一緒に働きませんか！



Career Path

- 平成18年1月 採用(新千歳空港事務所総務課)
- 平成27年1月 航空局航空ネットワーク部空港経営改革調整室
- 平成19年8月 東京航空局総務部人事課
- 平成28年1月 新千歳空港事務所総務部総務課主査
- 平成24年5月 運輸安全委員会事務局総務課
- 平成31年4月 大臣官房人事課主査
- 平成25年4月 航空局総務課職員管理室
- 令和3年4月 現職



【国土交通省航空局】

航空局安全部航空保安対策室 審査係長

石黒 憲良

Ishiguro Kazumi



航空保安を担う一翼として

航空保安対策室では航空機テロやハイジャック等の航空に関する犯罪防止の対策に係る事務を所掌しており、私は主に航空保安に関する通達の制改定や航空会社が策定する危害行為防止措置の審査に係る業務に従事しています。前者はICAO(国際民間航空機関)が国際的に定めた「航空保安」に関するルールの制改定に伴い我が国でも対応を要する場合や、日本国内の事情等により必要に応じて実施しています。令和3年度には旅客等への保安検査の義務付けが航空法に直接明記されるなどの法改正が

あったことから、着任直後は実際にどのように法改正を運用していくか細かなルール作りに室内全体で取り組みました。後者の危害行為防止措置は航空会社の事業計画のひとつで、航空機テロ等の不法妨害行為の防止策が定められており、その内容について審査しています。同時にこの危害行為防止措置は、航空会社の社内規程として活用されることもあり、審査では内容の適否だけでなく、読み手により理解してもらえるような表現を惜みながら提案させて頂くこともあります。

安全部に関する航空行政業務は一見、技術職が専門的に行うイメージを持たれるかもしれませんが、航空事務職でも携わるチャンスがあります。私は『航空機の安全な運航の実現に寄与したい』と現在の業務を入省時から志してきました。これまで内部管理業務に加え、空港内における構内営業や施設の設置の管理などの空港管理、外国航空会社の事業



計画に係る許認可、環境対策、東日本管内への国際線誘致やコンセッション空港のモニタリングなど実に幅広い業務を担当させて頂き、現在の業務ではそれら点と点がやっと一つの線に繋がったようなそんな面白さを感じています。また航空局には多くの職種や出向者など様々なバックグラウンドを持った職員が在籍しており、各々が持つ知見や視点を学びながら仕事ができるので、日々自身の業務への理解度や幅も深まり広がります。あなたも毎日が成長できる環境と一緒に働いてみるのはいかがでしょうか？！

Career Path

- 平成21年4月 採用(東京空港事務所総務部業務課)
- 平成30年4月 東京空港事務所総務部環境・地域振興課主査
- 平成23年4月 東京航空局総務部経理課
- 令和元年10月 東京航空局空港部空港経営改革調整課主査
- 平成24年6月 航空局総務課職員管理室
- 令和元年11月 東京航空局空港部空港経営改革調整課主査・管理課併任
- 平成26年10月 航空局航空ネットワーク部航空事業課
- 令和2年4月 東京航空局空港部空港経営改革調整課運営監視係長
- 平成28年1月 航空保安大学校岩沼研修センター
総務課庶務係長・会計係長
- 令和3年8月 現職



【大阪航空局】

大阪航空局総務部総務課 専門官

高本 聡

Takamoto Satoshi



何を担当するか分からない。だから楽しい

よほど航空業界に興味がある方以外は知らないかと思いますが、もともと関西国際空港も大阪国際空港も滑走路、ターミナルビル、駐車場の運営主体が複数あり、収支もそれぞれだったため、空港全体にダイナミックな資金投入が難しく、特に関西国際空港は建設当初の多額の借金を抱えていたため、他国空港との国際競争で押され気味となっていました。そうした状況を打破するために関西国際空港と大阪国際空港の経営を一体化させる政策が打ち出されたのですが、

その当時、私が出向していた大阪国際空港の空港周辺整備機構も経営一体化の対象に入っていたこともあり、大阪航空局で立ち上げられた経営統合チームに呼ばれることになりました。日々プレッシャーはありましたが、自分が前面に出る仕事は本当に面白く、チーム入りしてから経営統合の日までの1年間はあっという間でした。さらにその後、経営統合のために設立された空港会社にも出向し、会社始動時の指導役も任せられたため、国内空港で初めての経営統合という大きな政策に最初から最後まで携われることができ、今振り返っても達成感のある仕事だったと思います。

航空局ではドローン、空港の脱炭素化、外国人の訪日促進対応など前向きな仕事が多く、空港民営化や新規航空路開設といった単発の政策にかかわる機会もあります。また、空港で勤務して危機管理対応や空港内で発生する問題の対応にあたり、空港会社に出向して国では経験できない業務に就いたり、観光



庁で観光政策に携ったり、変化に富んだ仕事を体験できるのは魅力的だと思います。

航空は、空飛ぶ車や商用ドローンなど未来を感じられる数少ない業界です。そうした業界に国家公務員としてかかわるのであれば航空局以外にありえませんが、航空局の行政職は、企業という総合職になります。そのため、航空に関連する多くの仕事に携わるチャンスがあります。このパンフレットを見て少しでも興味が湧いたら、是非、官庁訪問してみてください。



Career Path

- 平成 12 年 10 月 採用(名古屋空港事務所総務課)
- 平成 16 年 6 月 大阪航空局飛行場部管理課
- 平成 19 年 6 月 広島空港事務所総務課
- 平成 23 年 7 月 大阪航空局関西国際空港・大阪国際空港経営統合準備作業室
- 平成 24 年 4 月 新関西国際空港(株)経営企画部管理グループ
- 平成 26 年 10 月 大阪航空局総務部総務課契約係長
- 平成 28 年 10 月 航空局環境・地域振興課騒音防止技術室調査係長
- 令和 2 年 1 月 大阪空港事務所総務部総務課長補佐
- 令和 4 年 4 月 現職



週末はサッカー!



【東京航空局】

東京航空局総務部管財調達課 管財企画係長

富塚 悠菜

Tomizuka Haruna



地道な努力を重ねて成果につなげる



国民共有の財産である国有財産は効率的に管理を行い、売却可能なものは、より高く、速やかに、公的利用を優先に処分することで、財政への貢献と地域社会のニーズに応えていくことが重要です。私は現在、国の業務で使用しなくなった国有地の処分(売却)に関する事務を担当しています。航空局で管理する国有地は空港のほか、主に航空機が安全かつ効率的に運航できるよう全国各地に整備された無線施設用地があり、技術の進歩等により無線施設が廃止されると、国有地を地方公共団体等へ売却するな

どして土地の有効活用を図ります。国有地を売却するためには、そこに地下埋設物や土壌汚染等がないか、売却の支障となる課題はないか事前に調査を行い、安心して売却するため関係者と綿密に協議を行う必要があります。現在の土地登記簿は明治時代に政府が作成した土地台帳が大元となっているため、当時から現在に至るまでの資料から土地の権利変動を明らかにしたり、昨今社会問題となっている所有者不明土地問題解決のために関係法令や制度改正を正しく理解したりして、課題解決へのプロセスを導くといった地道で慎重な準備も欠かせません。

航空局に採用された当時は「事務職だから、パソコンに向かって淡々と事務をこなしていく感じかな」と思っていたのですが、実際は現場に足を運び書面だけでは分からない生の声を聞き、課題解決に取り組むこともよくあります。空港事

務所で庶務担当として勤務していたときは、様々な相談ごとに応えるため空港内を走り回る日々を過ごしていました。その他にも様々な業務を経験してきましたが、共通して重要なことは課題やその原因を把握してどう解決につなげていくか常に考え、これはもっとよくできるのではないか?と疑問を持ち続けることだと考えます。そのためには日々知識の習得に努め、必要な情報の収集をアンテナ高く行うことも重要です。そして1つの課題に対して上司も部下も関係なく意見を出し合い、議論し、課題が解決したとき、努力が報われて嬉しく思います。



Career Path

- 平成 25 年 10 月 採用(東京航空局総務部総務課)
- 平成 28 年 1 月 東京空港事務所総務部総務課
- 平成 28 年 10 月 航空局総務課管財補給管理室
- 平成 30 年 1 月 航空局総務課予算・管財室
- 令和 2 年 4 月 大阪空港事務所総務部総務課主査
- 令和 4 年 4 月 現職



休日は喫茶店のモーニングでリフレッシュ



02 先輩職員インタビュー

【東京航空局】

東京航空局空港部 空港管理課長補佐

蓮井 鉄平 Hasui Teppei



空港を通して航空全体を考える「空港の民間委託(コンセッション)」について

05

国土交通省航空局
平成12年入省

私が入省した平成12年は、滑走路や誘導路といった航空機の運航に関連する施設を国が所有する国管理空港が日本全国にありましたが、平成22年の国土交通省成長戦略により、民間の知恵と資金を徹底的に活用し、航空・空港の有する公益性に留意しつつ、市場メカニズムを積極的に取り込む…いわゆる空港の民間委託(コンセッション)の方向性が示され、現在は新千歳や仙台をはじめ9つの国管理空港にまでコンセッションが進んでいます。

日本の人口減少や少子高齢化が一層進展することを考慮すると、コンセッションにより、空港ターミナルビルや駐車

場といった航空機の運航に関連しない部分で十分な収益を上げ、これを原資として着陸料や施設利用料等の低廉化により空港の利用促進を図ることは、全国の航空利用者の増加に繋がり、ひいては空港を取り巻く地域の活性化に繋がっていくものと認識しています。

私が担当する業務は、民間事業者が行う空港運営が適切な水準かどうかの確認や、空港で発生する事象についてコンセッション契約を踏まえ対処する際の調整になります。着任当初は契約書の条項の多さ、条文解釈の難しさ、関連資料の膨大さに戸惑いましたが、現在

は滞りなく業務が進んでいると感じています。しかしながら、改めて契約書の条文の解釈について確認した際に、その設定当時の考え方や取り巻く環境を知ると、今もなお新しい発見があります。

今後長期間にわたりコンセッションが続く中、東京航空局にはコンセッションの構造や契約書の内容に精通した方が求められます。この記事を読んだ皆さんがこの業務に興味を持ち、席を並べ、一緒にコンセッションについて議論ができる日を楽しみにしています。

趣味は
サッカー観戦です!

Career Path

- 平成12年4月 採用(関西空港事務所総務課)
- 平成19年6月 中部空港事務所総務部会計課主査
- 平成22年1月 (独)空港周辺整備機構大阪国際空港事業本部
- 平成23年4月 観光庁観光地域振興部観光資源課通訳案内係長
- 平成25年4月 航空局総務課予算第二係長・予算第一係長
- 平成28年4月 航空局航空事業課調査係長
- 令和1年7月 新関西国際空港(株)総務部経理グループ
- 令和4年4月 現職

バウンド(日本人海外旅行者)促進を担当しており、旅行業界、大学、航空局を含む関係省庁とも連携しながら、様々な施策の立案・実施に関わりました。当時はインバウンド4,000万人という政府目標と併せてアウトバウンド2,000万人という目標が掲げられていました。インバウンド施策の陰に隠れ、アウトバウンドについては予算が中々つかないことから、限られた予算の中で小規模なことしかできず大変苦労しました。その後、目標の2020年より1年前倒しの2019年にアウトバウンド2,000万人を達成したときには、当時の努力と苦労も無駄ではなかったと、遅ればせながら達成感を得たことを覚えています。島国である日本にとって、観光施策には航空業界との連携が必要不可

欠です。観光庁に出向している間、航空局の職員として培った知識・経験、そして人脈を活かしたことはとても良い経験となっています。

航空局は勤務地が本省・地方航空局・空港事務所と全国各地にあるため、様々な場所で勤務でき、また、業務内容も多岐に渡っています。転勤の度に新しい出会いがあり、人と人の輪が広がっていくことを楽しく感じています。さらに、近年では女性職員が増えてきており、結婚・出産を経て働きやすい職場だと感じています。私自身、現在未就学児二人の育児をしながら勤務していますが、育児時間や休憩時間の短縮、テレワークを活用しながらライフスタイルに合わせて柔軟に勤務することが可能です。周囲の職員・上司の理解もあり、困ったときにはフォローしていただけるので子供がいても安心して働くことができるのもこの職場の魅力です。

子育て奮闘中!



【東京航空局】

東京空港事務所総務部会計課 主査

増本 美穂 Masumoto Miho



航空局の経験を観光行政で活かして



06

国土交通省航空局
平成21年入省

東京空港事務所全体の予算管理や支払業務をメインで担当しています。羽田空港では無線施設や航空灯火の整備といった空港整備工事に約3億円、滑走路や無線施設等の維持管理に約20億円(ともに令和4年度実績)と、日本の基幹空港の運営資金は莫大なものとなります。コロナ禍の影響による空港収入の減少等の影響を受け、航空局の予算も非常に厳しい状況が続いていますが、空港を運営する中で必要となる業務は今までとは変わりません。その中で、各業務に優先順位をつけ、限られた予算の中で必要な業務に係る経費を執行していくことに大変さを感じています。

航空局と観光庁には人事交流があり、2017年から1年半程、観光庁に出向していました。その時は、若者のアウト

Career Path

- 平成21年10月 採用(大阪航空局総務部人事課)
- 平成28年4月 航空局システム開発評価・危機管理センター庶務係長
- 平成29年7月 観光庁参事官付主査
- 令和元年6月 育児休業(第一子)
- 令和2年4月 復帰(東京空港事務所総務部会計課主査)
- 令和3年1月 育児休業(第二子)
- 令和3年7月 復帰(現職)

いるのを日々実感しています。私たちの仕事がこの賑わいに少しでも貢献できるのであれば、こんなに嬉しいことはありません。

私は航空局の魅力は2つあると考えています。1つ目は「人の魅力」です。航空局は全国各地から職員が集まっています。事務職だけでなく、航空管制官をはじめ様々な職種の方々が活躍している組織です。採用されてから7年目になりますが、都度新しい出会いがあり、一緒に仕事をすることで、今まで自分にはなかった気づきをたくさん得ることができ、自身の成長につながったと感じています。

2つ目は「土地の魅力」です。航空局は全国各地に活躍の場があります。私は今回はじめて北海道での勤務でしたが、休日は美味しい食べ物



に舌鼓をうち、同僚と津々浦々にドライブに出かけ、時にはひとりで気ままに鉄道旅を楽しむ…などなど、北海道ライフを満喫しています!ぜひ、皆さんとお会いできるのを楽しみにしております!

北海道は何を食べ
ても美味しい!

【東京航空局】

新千歳空港事務所総務部総務課 主査

田澤 智之 Tazawa Tomoyuki



「人の魅力」、「土地の魅力」。航空局は全国各地に活躍の場があります



07

国土交通省航空局
平成28年入省

私が所属している新千歳空港事務所では、約150名の職員が勤務しています。そのなかで現在、事務所の庁舎管理、職員の人事厚生に係る手続き、現地のエアラインをはじめとした空港事業者や周辺自治体との各種調整など、多岐にわたる業務を担当しています。また、新千歳空港は令和2年6月より空港の民間委託(コンセッション)が始まっているため、空港の運営会社との連絡・調整も発生します。空港事務所では内部管理業務、空港管理業務どちらにも携わることができ、大変なこともあります。やりがいを感じています。

ここ数年のコロナ禍では、空港ターミナルも閑散としている時期もありましたが、新千歳空港では令和4年7月より国際線が運航を再開し、徐々に空港全体に活気が戻ってきて

Career Path

- 平成28年10月 採用(東京航空交通管制部総務課)
- 平成29年10月 東京航空局総務部経理課
- 平成30年10月 航空局総務課職員管理室
- 令和3年10月 現職

【大阪航空局】

大阪航空局総務部契約課 契約係長

齊藤 駿介 Saito Shunsuke



様々な人との出会いを通じて、自らを高める



08

国土交通省航空局
平成26年入省

契約課では大阪航空局が発注する契約に係る事務手続きを担っており、私は係長の立場から手続きが迅速かつ確実に進むように発注原課との調整や契約手続きに関する問い合わせ対応、入札不調案件の削減を目的とした対応策の検討などを公平性・透明性・公正性の観点を一層意識しながら実施しています。

過去に経験した業務としては本省航空局に在籍していたときに自動車安全特別会計 空港整備備定の決算のとりまとめを実施したり、決算業務等を通じて習得した企業会計の知識を活かすべく国出資会社へ出向し、社債発行や借入金等の債務管理業務を担当したりするなどしていました。

専門外の知識に直面し、対応に頭を悩ませることももちろんあります。しかし、周りのアドバイスも得ながら目の前の課題を乗り越えた時や、自ら考え必要な知識を習得して業務をより円滑に実施できたことによって成長を実感できた時の達成感は格別です。この経験が自らの知見を広げる原動力となっており、成長できるきっかけが常に身の回りにある…そんなやりがいのある職場だと実感しています。



このように自らと異なる職種の方々と接することにより、今まで触れることのなかった

Career Path

- 平成26年4月 採用(大阪空港事務所総務部総務課)
- 平成27年4月 大阪航空局総務部経理課
- 平成28年5月 航空局総務課管財補給管理室
- 平成29年10月 航空局総務課予算・管財室
- 令和2年1月 新関西国際空港(株)総務部経理グループ
- 令和4年4月 現職

週末は同僚たちと山登り!



【大阪航空局】

北九州空港事務所管理課 主査

神山 康平 Kamiyama Kohei



自身の成長を感じられる職場で



09

国土交通省航空局
平成28年入省

24時間運用可能である北九州空港で勤務をしております。空港事務所は、現場の最前線で勤務をすることになりますので、航空管制官・航空管制運行情報官・航空管制技術官などの様々な職種と連携しながら、事務職として航空保安業務提供の一旦を担っております。そのなかで、私は管理課職員として、事務所庁舎管理業務、会計業務、旧空港跡地管理をする財産業務、空港施設を利用する際の申請手続きを行う空港管理業務など多岐にわたる仕事をしております。

特に空港管理業務を行う際は、自組織だけでなく、現地のエアライン、空港施設事業者や他官庁等と調整しながら、仕事をすることもございます。また、空港振興にも携わる機会があり、「SORANOHI FESTIVAL 北九州空港まつり」の運営企画担当

もしておりました。

現在は空港事務所勤務をしておりますが、以前は国土交通省航空局で契約事務を担当しておりました。当時の仕事は、政策に直結するような事務手続きに関わる機会もあり、正確かつ迅速な対応を求められますが、スケールの大きい仕事を経験できました。

航空局で働く魅力として、北海道から沖縄にかけて全国にある空港事務所前で述べたような現場最前線の業務を行うことで、そこでしか得られない経験・知識を身に付け、次のステップとして政策に携わるような仕事ができる本省航空局で働くジョブローテーションが整ってい

Career Path

- 平成28年10月 採用(東京航空局総務部総務課)
- 平成30年7月 航空局総務課職員管理室
- 令和2年4月 航空局総務課管財補給管理室
- 令和4年4月 現職

るところです。ジョブローテーションのなかで様々な仕事に携わり、臨機応変に対応する能力を身に付けながら業務を達成していくなかで、自分自身の成長を肌で感じる事ができる仕事だと思います。

新型コロナウイルスも少しずつ落ち着いてきているなかで、航空需要も回復傾向にあります。皆様もご自身の成長を実感できる職場環境で、航空行政の一翼を担ってみませんか。



趣味は温泉巡り!



【大阪航空局】

大阪航空局総務部人事課 係員

植村 友紀 Uemura Yuki



全国に広がる選択肢から、やりがいを見つけて欲しい



10

国土交通省航空局
平成28年入省

私が所属している人事課の人事第一係では、採用活動や育児休業、人事異動の発令手続きなど職員の人事に関する業務を広く担当しています。配属から早くも2年が経とうとしていますが、人事課では自ら考え提案・発信していく業務も多く、受験生の皆さんの未来に関わる採用活動は責任感も大きく、特にやりがいを感じている業務の一つです。

大阪航空局に採用されたのは2016年(平成28年)で、空港への憧れと全国各地で勤務することが出来る航空局の特色に惹かれた事が志望のきっかけでした。採用から5年ほど経った頃には、関西だけでなく沖縄県の宮古島という離島空港での勤務も経験することが出来、給与計算や経理・契約

手続きといった内部管理業務から、空港内の工事完成に伴う検査を行う空港管理業務など、係員のうちから多様な業務を経験させてもらいました。

一から学ぶ事や初めて聞く専門用語も多く、壁にぶつかることもありました。異動の度に知り合いが全国に増えていったので、色々な方に支えてもらいながら知識を深め成長していくことが出来ました。そんな、これまで経験した航空局の魅力や直接多くの受験生へ伝えたい!という思いが叶って今こうして現職で採用活動を担当させて頂いています。

採用担当をしていると各地で業務説明会に参加させていただく機会が多くあるので

Career Path

- 平成28年4月 採用(大阪空港事務所総務部総務課)
- 平成29年7月 大阪航空局空港部管理課
- 令和元年8月 宮古空港・航空路監視レーダー事務所管理課
- 令和3年4月 現職

すが、その中で必ず皆さんにお伝えしている航空局の魅力は、内部管理から空港管理まで仕事の幅が広く、常に自身のやりがいを探しながら成長していけることです。

仕事の向き不向きは誰にでもありますし、実際に入省してみないとわからないことも多いと思うので、自分のやりたい仕事を多くの選択肢から探し出せるところが一番の魅力だと感じています。皆さんと一緒に航空局で働ける日を楽しみにしています!!



休日はエレキギター特訓中!



03 若手職員の本音が聞ける?若手座談会



【国土交通省航空局】
航空局総務課職員管理室係員
仲村 有沙



【国土交通省航空局】
航空局総務課予算・管財室係員
樹山 優哉



【東京航空局】
東京航空局総務部人事課係員
仁田原 諒佑



【大阪航空局】
大阪航空局総務部契約課係員
村上 真子

TOPIC-1 航空局を志望した理由・決め手は?

樹山 正直、採用されるまで航空局について全然知識がなくて(笑)。公務員試験の合格発表後に説明会に参加した流れで面接を受けて採用に至りました。航空局では全国転勤があります。それに関してマイナスなイメージがある方もいると思うんですけど、個人的にはそこが逆に魅力的だと思ってここにきめました!

仁田原 実は僕も航空局の存在を知らなかったです(笑)。同じ専門学校同期生が航空局の採用面接に参加するタイミングで担任の先生が「仁田原君も行ってみれば?」と勧められたのがキッカケでしたね。面接の際に航空局について詳しく話を聞かせてもらって、空港や航空行政について考える職場なんだと知りました。元々飛行機が大好きだったので、もうここにしよう!と決めました。

村上 航空局を知らなかったというのは2人と一緒ですね。公務員を志望した際に地方公務員は、同じ場所ですと働き続けるのがちょっと退屈になって、正直思っちゃって…(笑)。国家一般職の合格をもらった時に、官庁訪問でいろいろな所を回っている中で初めて航空局を知りました。私は海外旅行がとても好きなので、旅行つなぐりで興味がある飛行機に興味を沸きました。話を聞いたら部署によっては出張も多いよと言われて「全国を飛び回る公務員ってかっこいいな!」と思って航空局に決めました。実際に採用されたら、空港の現場に行く調査の出張が多かったです。九州はほぼ全県行きましたし、本省にいた時は北海道にも行きました。いろいろ行かせてもらえて楽しいです!



TOPIC-2 現在の業務内容を教えてください

仲村 私は職員管理室の定員係を担当しています。そこでは、ドローンや空飛ぶクルマなど、新たな時代の航空ニーズに合った定員の増員要求を行っています。航空局は国交省内の内部部局の中でも最も定員数が多い部局なので、課の数も、職種も多く、航空管制官から工事を行う課等いろいろな担当者と調整を行っています。ルーティン業務もありますが、メイン業務は1年を通して行う定員要求作業になります。ちょうど今は、9月にある内閣人事局と財務省主計局のヒアリングに向けて、要求原課と要求資料の作成を行っています。

村上 私は契約課で、全国の空港で行う工事や調査の発注案件をホームページに掲載するところから、受注者が決定した後の契約書の作成までの一連の契約業務を行っています。調査内容について技術職の担当と打合せを行ったり、入札に参加する業者からの質問に対応したり、契約までに様々なステップがあるので毎日忙しいです。最近は電子システムを使って入札をすることがほとんどなので、システムの使い方を覚えるのも少し大変でしたね。内部はもちろん外部の業者さんとやり取りすることが多いので、公正公平な透明性のある手続きを心がけて日々緊張感をもって働いています。

TOPIC-3 職場の雰囲気について教えてください

村上 全体的にフランクな職場だと感じています。私が所属している契約課は係員が5~6人で、若い層が多いため賑やかですね。上司の係長2人も温かく見守ってくれています。契約関係の手続きは業務量が多いのですが、残業している時もみんな話しているから、会話は多い雰囲気ですね。毎日職場に来るのが楽しくなっています!

仁田原 ちなみに仲村さんは、以前函館空港事務所にいらっやいましたよね。事務所の雰囲気って、どんな感じでしたか?

仲村 函館事務所はとてもアットホームで最高ですよ!50名規模かな?小さい事務所ということもあって、必ず1日の内で庁舎のどこかを見回りに行くことはあったので、職員1人1人と話す時間もありません。さらにすぐ後ろに飛行機が離着陸していくのも見えて環境的にもとても良かったですね。

樹山 僕も同じで、航空局って皆さん風通しが良くて、明るい職場だなあ...と思っています。前にいたポストが結構残業も多くて体力的にしんどかったですけど、周りの人と話しながら1人で抱え込むこともないし、時々雑談もしながら息抜きをして仕事できたので「今日は仕事に行きたくないな...」といったネガティブなことを思ったことは一度もないですね。



航空局では、よりよい職場を創っていくため、20代から30代前半の若手職員の目線から「やりがいのある職場づくり」について調査・分析・企画を行う、「若年層やりがい検討ワーキンググループ」を設置しています。その代表4人に航空局について語ってもらいました。

TOPIC-4 仕事のやりがいは?

仁田原 仕事のやりがいについては、今まで経験した官署それぞれで感じたことがありますね。特に福岡空港事務所でランウェイウォークという、一般の方を滑走路にご招待するイベントを開催したことがあって、企画から実行まで全部を担当しました。上司は広域空港管理官という幹部の方だけの2人の部署だったので、1人で企画して、作り上げて、それを管理官に見せにいくのがとても大変でした。それでもイベントを企画するのは楽しかったし、参加者の方たちにとっても喜んでくれたので、結果的にそれがやりがいと感じられましたね。

仲村 定員係では数年先の社会情勢や航空のニーズを考えながら増員要求を行っています。最近ですと、大阪・関西万博における空飛ぶクルマの運航事業者が選定されたというニュースを耳にして、以前、本イベントに向けて体制強化を行うべく増員要求をしていたので、ニュースと自身の業務がリンクしたときに、やりがいを感じました。

村上 なるほど。デジタル庁が発足する時も定員の話が話題になりましたけど、今仲村さんはそういうことをされているんですね、なんかすごい。私の中で仲村さんは人事関係の業務が得意というイメージがあるんですけど、これからやってみたい仕事はありますか?

仲村 人事業務について、インプットできるものはある程度増えてきたと思っているので、次は畑の違う、航空事業の許認可や空港管理といった行政分野とかをやってみたいですね。

TOPIC-5 ワーキンググループの活動内容

仲村 ワークライフバランスや女性活躍推進等の「働き方の多様性」が重要視されている現代社会において、職員一人一人がやりがいを見出せる職場環境を実現していくために活動しています。現状は、若手職員の方々が業務や職場環境に対する問題点や改善案についてアンケートを取り、それを具体的にとりまとめ上層部の方々に業務改善の提案をしています。今後はその提案の実現に向けて上の人と相談して調整や検討をしていくという段階ですね。



仁田原 僕は職員同士で結婚している身として意見を聞きたいという流れでワーキンググループに入りました。同期や後輩、知っている先輩方に今の職場ってどうですか?全国転勤とかどうですか?悩めることとかありますか?ということヒアリングしていく中で、やりがいを感じづらいとか、全国転勤がちょっとネックだなと思っている...といったような意見がありました。そういう人たちの意見をしっかりと汲み取って、このメンバーで航空局のために良くすることを考えていくことが大変でしたね。航空局ってそもそも全国転勤で成り立っている組織なので、全国転勤を壊すわけにもいけませんし、職員にも職員なりの思いもあるので、そこもしっかり汲み取っていく必要があります。日々頭を悩ませていました。村上さんがピシッと行ってくれたり、仲村さんがしっかり締めてくれたりしたので、凄く助かったなという感じですね(笑)。

TOPIC-6 受験生の皆さんへのメッセージ

樹山 今、就活中の方って就職に対して不安なことがいっぱいあると思います。実際、僕も就活中はどこに行きたいかが明確な希望もなくてフラフラしていたので...。どうなるんだろうって不安でした。ただ説明会に呼んでいただいて、話を聞いている中でここで働きたいと思うようになったので、色々なところでいろいろな方の話を聞いて、自分に合うところや、やりたいと思うことを選んでいただきたいなと思っています。航空局はフレンドリーで良い職場だと思うので、少しでも興味持っていたら、好きになってもらえるんじゃないかなと思います!

村上 どの職場に入っても大変なことはあるし、楽しいこともあると思います。航空局は、若手のワーキンググループのように色々なことを変えていこう!というチャレンジをしていて、これからは今よりもっと働きやすい職場になるんじゃないかなと思います。多様な意見を受け入れてもらえる職場なので、ぜひ安心して入省してほしいです!

仲村 今自分が受験生だったらと考えてみると、いろいろな数の民間企業、官庁などがあって、実際にその職場の説明会に参加してみても、自分が働いているイメージは100%つかないと思います。実際に働いてみても自分の選択が正解だったのか考える時もあると思います。私自身、正解かどうかは自分の行動で変えられると思っているところがあるので、そういった意味では、航空局は若年層ワーキンググループのように若手職員が実際に声を出せる場があり、自分たちの現状の不満や問題点、今後どうしていったらいいのかという声を上げることができ、さらにその声を拾ってくれる人たちがいるという環境です。航空局に来ていただければ、そういった不安は自分たちの手で変えることができるのでぜひお勧めします!



仁田原 航空局は文字通り航空に関する業務をしている職場で、航空関連業務や行政などに携わる機会が多いと思います。航空って他の鉄道とか船とか、そういった分野と比べてこの先もどんどん発展していく分野だと思っています。また、航空分野は世界の情勢や時代とともに日々変わっていくので、航空局に入ることによって、その時代の移り変わりや今後の航空行政の発展などに携われるチャンスがあると思います。日本のため、ひいては世界のための仕事ができる職場だと思いますので皆さん、ぜひ航空局へお越しください。

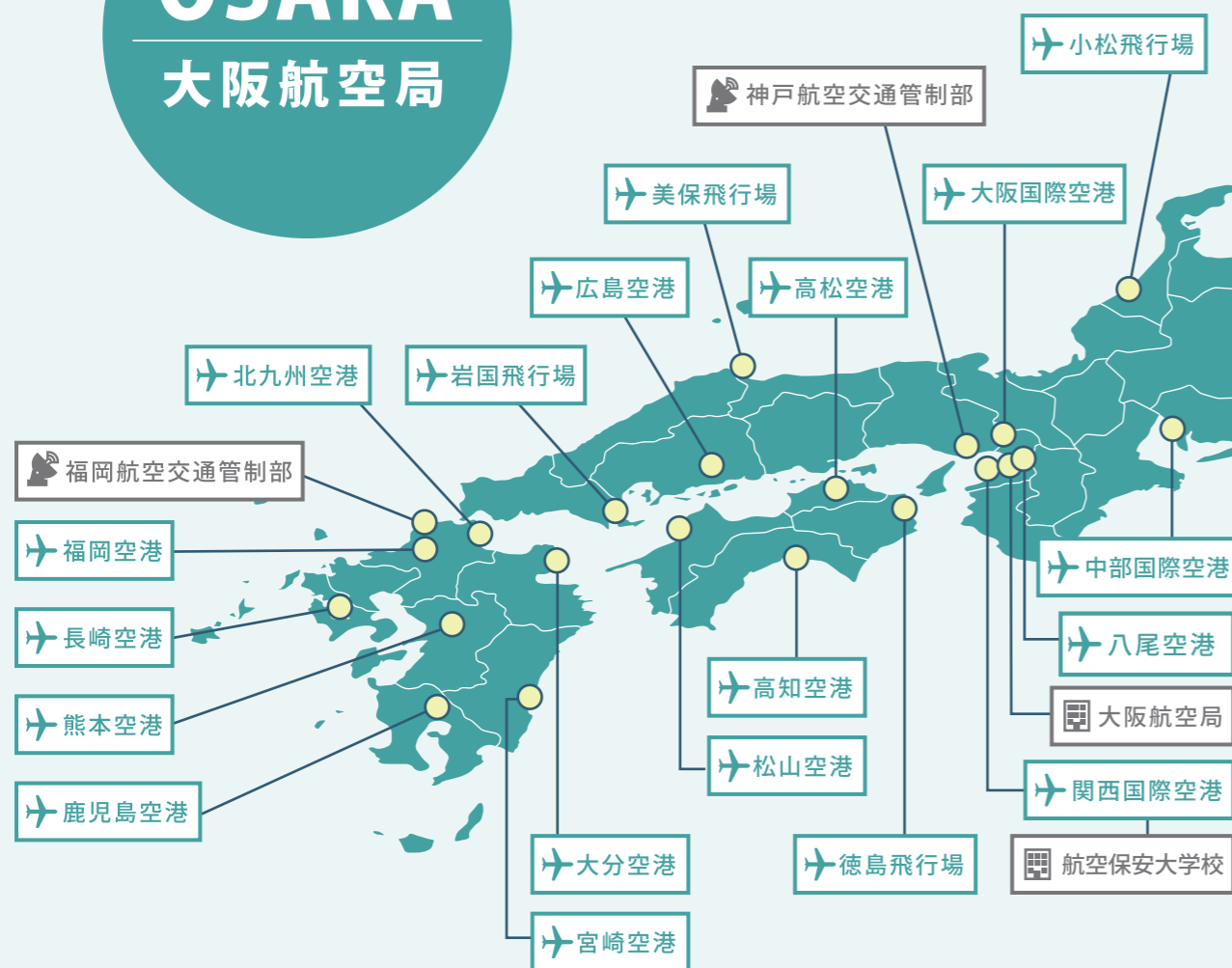


04 組織配置マップ



OSAKA 大阪航空局

TOKYO 東京航空局



事務職は各地の空港事務所や東京・大阪の地方航空局、東京の本省航空局等で勤務しています。空港という非日常的な空間で航空機の離発着を感じながらの業務は魅力的です。また、様々な地域での生活は、各地の文化や人々との出会いを通じて新たな発見をもたらしてくれるとともに、交友関係の幅も広がります。なお、定期的に勤務地に関する希望を提出する機会を設けており、希望については可能な限り配慮されています。

WORKLOCATION

※事務職の配置される主な空港(官署)を掲載しています。

組織配置マップ

航空の未来を切り開くやりがいのある職場



【国土交通省航空局 / 昭和58年入省】
航空局航空ネットワーク企画課 空港業務調整室長

橋本 三喜昭
Hashimoto Mikiaki

航空局の職場を目指される方へ、私はもうすぐ定年を迎えますが、航空局の仕事について、一言お話しさせていただきます。私が採用された昭和58年は、羽田空港がまだ沖合に展開される前で、大阪空港には国際線が就航していた時代です。航空機のジェット化により、航空運送需要が右肩上がりに大きく伸び、航空運送が公共のインフラとして確立されていった時代でもあります。その反面、騒音問題が社会問題化される中、大阪国際空港、福岡空港をはじめとする騒音の著しい空港に騒音対策を実施するなど負の部分も現れてきた時代です。現在では、全国に97の空港が存在しており、日々、公共インフラとして安全に国民の皆様の移動を支えています。そういう意味では、戦後の昭和26年に民間航空が再開してから、現在で60年余りが経過し航空業界は著しく発展しました。

空港・航空に関する職場には、空港施設を管理する者、航空管制業務に携わる者、旅客ターミナルビルを管理する者、航空運送事業を行う航空会社、機内の清掃や航空貨物の集荷などに携わる者、航空保安業務に携わる者、航空機の給油を携わる者など、幅広い方が携わっています。公共インフラとしての航空運送は、これらの人々がしっかりと仕事をする事で成り立っています。



私は、現在、航空局航空ネットワーク企画課の空港業務調整室長として、アフターコロナにおける国際線回復に向けての空港受入体制の強化や空港従業員の人手不足問題への対応などの一助を担っています。また、過去に私が経験した中で印象深い業務は、航空局の予算編成業務です。国家予算は政策決定における財政面での裏付けであり、非常に重要で幅広い知識を必要とします。また、国家予算は、その時々の中の情勢を反映しながら策定され、最終的には国会の審議を経ることとなります。従ってとても重要な業務です。そのため、予算編成業務は、時間に追われ苦勞する面はありますが、財政面から航空局全般の施策を通じ、幅広い知識が吸収できる非常にやりがいのある仕事です。

私たち航空局の職員は、幅広い業種の皆様方と連携して、専門的知見のもと利用者目線に立った安全かつ効率的・効果的な業務を遂行することで、航空の発展に寄与してまいりました。航空業界は、令和3年度から新型コロナウイルスの感染拡大のため、未曾有の影響を受けましたが、関係者が一丸となって努力することで、この困難を乗り越えようやく回復傾向にあります。また、将来への展望としまして、空港・航空分野での脱炭素化も進められています。このように航空業界をめぐる状況は日々変わっています。皆様方が私と同じ年代になったときは、今は全く異なる世界が待っていることと思いますが、そのような未来をしっかりと進めていく一助として、皆様方も一緒になって航空業界の未来を切り開きませんか。

日々の仕事を行う上では、いろんなことも経験します。非常に判断の難しい案件や苦しいこともあるでしょう。その時でも航空利用者や国民の奉仕者としての責務を忘れなければ、必ず乗り越えられると思います。組織としても皆様を支える優秀な先輩方もいらっしゃいます。航空局の職場は生涯を捧げる仕事としてもやりがいを感じるものと思います。

地図に残る仕事に携わったことは非常に有意義



【大阪航空局 / 昭和63年入省】
大阪航空局総務部 人事課長

島 孝明
Shima Takaaki

私が大阪航空局に採用された1988年(昭和63年)ころ、関西では関西国際空港の建設に関するニュースや新聞記事が良くも悪くも連日報道されており、自分も空港建設というビッグプロジェクトに少しでも関わりたいとの思いもあり航空局を志望しました。また、採用後には愛知県に中部国際空港が建設されることが決定し、新たな空港建設のプロジェクトにも関わりたいという気持ちが大きくなりました。

しかしながら自分の思いとは裏腹に、最初に行った業務は福岡での会計業務であり、その後、大阪や東京で総務・人事業務といった内部管理業務が中心となりました。そのような中でも、会計業務においては、経験を重ねるごとに取り扱う金額が大きくなり自身の責任の大きさなどを感じ、人事業務であれば給与計算や昇給・昇格などの知識を習得するとともに自身のものにするべく、その時の業務に応じたやりがいを感じながら仕事を行っていました。

関西国際空港や中部国際空港に携わるまでの間、しっかりと業務を習得するとともに信頼を勝ち取り「いつかは両空港に関係する業務を行う」との思いを抱いていました。

時代の変化に応じて、多種多様な業務を経験できる



【東京航空局 / 昭和58年入省】
東京空港事務所総務 総務部長

佐々木 勇幸
Sasaki Yuko

私は、1983年(昭和58年)に仙台空港事務所総務課に採用されてから約40年、7つの空港事務所と地方航空局、本省等で航空行政に携わってきました。空港事務所、地方航空局では庶務、給与、会計などの一般事務を経験し、4回勤務した本省においては、国会対応関係の手続きや国内航空会社の事業計画の認可、外国航空会社の乗入れの許可、成田空港の地域との共生・共栄、全国の空港の旅客ターミナルビルのバリアフリー化の推進等々、航空行政でも幅広い業務を経験しました。

現在は、羽田空港を管理・運用している東京空港事務所での3回目の勤務で、24時間365日、航空機が離着陸している羽田空港で現場の業務を行っています。当事務所の総務部では、約700名の事務所職員が適切に業務を遂行し、旅客が快適に羽田空港を利用できるよう、日々、多種多様な空港内工事等の契約、旅客ターミナルビル等の空港内事業者の指導・監督、空港周辺の地域住民との共生、皇族や総理、各国元首などのVIPの接遇、職員本人や家族の生活に関する諸手続きの支援など、多様な業務を4つの課で所掌しています。このような多岐に亘る業務に対して、これまでの空港事務所や地方航空局、本省等で得た経験や知見を活かしながら、総務部をまとめる部長として日々業務に臨んでいます。羽田空港は、現在も旅客ターミナルビルの拡張や都心からのJRアクセス線の整備が進められるなど、まだまだ進化の過程にあります。また他の空港においても利便性を向上する様々な

取り組みが進められています。空港を訪れるお客様が常に安全・安心に航空機をご利用いただく、また、空港で快適に過ごし、楽しんでいただける、そのようなシーンを提供できるように皆で考え、関係する事業者の皆様からも様々なご意見を伺い、チャレンジしながら、職員一同、日々の業務を行っています。

これまで述べたように、航空局においては、空港事務所、地方航空局、本省において多種多様な業務に従事します。担当する業務によって質や量はそれぞれ異なりますが、いずれも必要不可欠な業務であり多くの経験を積むことができます。その経験を基に、時代の変化に応じて、柔軟な発想で新たな業務に取り組み、幅を広げ、活躍できる場がそこにあります。空の安全・安心そして空港を利用される方々に快適な空間を提供していくために、皆さんとともに考え、一緒に働くことを楽しみにしています。

SENIOR MESSAGE



中部国際空港の建設に向けて1998年に設立した中部国際空港株式会社に2000年(平成12年)に意向し、様々な企業等の方と知り合いになれたことや開港に向け建設が進むところを間近に見ることができ、地図に残る仕事に少しでも携わったことは非常に有意義でした。

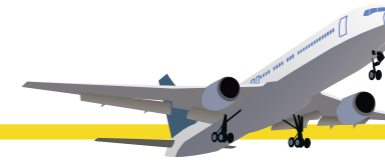
関西国際空港に関する仕事は、2004年(平成16年)、2009年(平成21年)、2012年(平成24年)、2015年(平成27年)と本省航空局、関西空港事務所、大阪航空局、新関西国際空港株式会社で、国公費、国際会議(APEC観光大臣会合など)の対応、関西国際空港と大阪国際空港の経営統合及びコンセッションに係る業務、訪日旅客の誘致業務(旅行会社営業や誘客旅行など)インバウンド振興の業務に携わり、その間、中部国際空港からの農産物・海産物などの輸業務にも携わることができました。

入局のきっかけとなった関西国際空港の業務に携われたのは、採用されて16年が経過していましたが、思い続けて良かったと思っています。そういった意味では、忍耐強くどんなことにも、どんな場所でも積極的にチャレンジして信用を勝ち取れば、やりたい仕事ができるのが航空局の強みと思っています。

2018年(平成30年)には、近畿運輸局に意向し、関西圏のインバウンド需要の拡大・関西地域の魅力の創出などの業務を行い、関西国際空港の需要拡大だけでなく、観光立国としての仕事をすることができました。関西国際空港には、様々なところで、様々な形で携わることができ、気がつけば、その年数は約10年となりました。

自分の経歴から、やりたい仕事をできないのは珍しいことではないと思ってますが、その時々で与えられた業務の中で使命感を持ち、やりがいを見つけていくことで自分自身が成長できたと思っています。航空局の業務においても時代によって求められる役割も変わっており、変化に対応できる力を磨いて行かないといけないとも思っています。自分のやりたい仕事ができるように、どんな場所でも、どんな仕事でもチャレンジ精神を持って取り組みたいと思っています。





令和2年
入省



東京航空局総務部人事課 係員

上田 航

UEDA KOU

私は、主に職員の採用を担当しており、国家公務員試験受験生への業務説明会や官庁訪問の対応に携わっています。その他、新規採用者の初任給計算等を行っています。担当業務では、学生の皆さんと関わることが多く、ふとした時に非常に懐かしい気持ちになります。(ああ、自分もそうだったなど。)

説明会を通じて、学生の皆さんに職場の魅力を伝えることは非常にやりがいを感じます。また、初任給計算は、採用者一人一人にお話を伺い、卒業証明書等を提出してもらい、法令に照らし合わせて給料の基本給(級号俸)を計算します。初任給決定等の俸給決定業務は奥深く、非常に難しいです。数字一つでも間違えると、職員に不利益が生じてしまうので、日々丁寧な業務を心掛けています。これからの航空行政を担っていく、新しい仲間を迎える大切な仕事であり、組織を支える重要な役割の一つだと自負しています。



お昼のお勤めは
トンカツです!

Aパターン

- 🕒 1日のスケジュール
- 08:00 テレワーク開始、メールチェック
 - 08:30 採用者の初任給計算
 - 10:30 俸給決定資料作成
 - 12:00 昼休み(スマホでYouTubeを見たり)
 - 13:00 課内庶務業務(メール周知、調査対応など)
 - 14:30 俸給決定の決裁起案準備
 - 16:00 採用者あてメール、上司とチャットや電話で業務調整
 - 16:45 テレワーク終了
(通勤時間がない分プライベートの時間を有意義に過ごすことができます)

Bパターン

- 🕒 1日のスケジュール
- 09:00 自宅から羽田空港へ
 - 09:30 会場準備、参加者をターミナルまでお迎え
 - 10:00 業務説明会(業務説明、羽田空港施設見学)
 - 12:00 ターミナルでお昼ご飯(トンカツがおススメです!)
 - 13:00 業務説明会(業務説明、学生との座談会)
 - 16:30 後片付けと反省会(職員同士で意見交換)
 - 17:00 スマホからメールチェック
 - 17:45 退庁(羽田空港で買い物したり、展望デッキで飛行機を見たり)



令和2年
入省



東京空港事務所総務部空港振興課 係員

藤川 秀作

FUJIKAWA SHUSAKU

当課では、読んで字の如く、羽田空港の振興に係る業務を行っています。私が担当している業務は、主に空港内イベントの審査業務や航空法に定める高さ制限の照会業務です。まず、空港内イベントの審査業務は、エアラインや空港ビル会社等が空港内で実施するイベントについて、空港保安の観点や飛行機の運航状況から、空港運営に支障がないか審査を行っています。空港が舞台のテレビや映画の撮影に協力することもあり、一般の公務員では経験できない業務に携わる場合もなので、非常にやりがいを感じています!次に、航空法の高さ制限照会業務について、空港周辺は高い建物を建てることや、高いクレーンを使用することが制限されています。この制限をクリアするために、設計会社や建築会社と調整しています。日々、空港内を飛び回りながら、空港周辺及び飛行機の安全を守るため邁進しています。



自炊も
します!

Aパターン

- 🕒 1日のスケジュール
- 07:00 起床
 - 09:30 登庁、メールチェック
 - 10:00 エアラインと空港内イベントの打合せ
 - 12:00 上司と空港ビルでランチ
 - 13:00 航空輸送実績等の資料作成
 - 16:00 空港内イベントに係る所内調整
 - 18:15 業務終了(早く帰宅して自炊)

Bパターン

- 🕒 1日のスケジュール
- 07:00 起床
 - 09:30 登庁、メールチェック
 - 10:30 管制塔から高さ制限監視(高いクレーンや建物がないか)
 - 12:00 ランチ(自席で弁当を)
 - 14:00 設計会社と高さ制限について打合せ
 - 18:15 業務終了
 - 19:00 同僚や先輩と飲み会



平成20年
入省



大阪航空局総務部人事課 主査

宮野 幸恵

MIYANO YUKIE

私は、2年3ヶ月の産休・育休を経て、令和4年4月に職場復帰しました。夫と協力しながら息子を育てていく中で、出勤時は育児時間を利用し1時間短勤務をし、テレワーク時は通常勤務をしています。周りの職員より勤務時間はどうしても短くなってしまいますが、その中で自分のできる精一杯の仕事をしたく思っており、「小さい子供がいるから...」「短勤務をしているから...」という妥協はせずに仕事をしたいと心がけています。また、どの職場でもそうですが、自分が真面目に仕事と向き合い続けていれば必ず周りも自分を信頼し、協力をしてくれるので、そういった周りの方のフォローにも支えられていると日々感じています。育児と仕事の両立は大変ではありますが、保育園で他の子供たちの関わり合いの中で成長していく息子の姿を見ると、自分も頑張ろうと力を貰っています。



在宅勤務で
育児と両立!

Aパターン

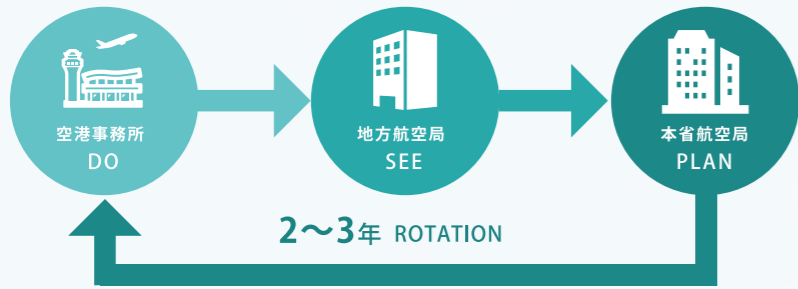
- 🕒 1日のスケジュール
- 5:40 起床(息子を起こさないように身支度と朝食準備。保育園への息子の送りは夫が担当。)
 - 8:30 登庁、メールチェック
 - 9:00 財務局と打ち合わせ(宿舎にかかる調整)
 - 12:00 ランチ(同僚と外に行くことも、自席で食べることも)
 - 14:00 職員からの問い合わせ対応、資料作成など
 - 17:00 業務終了→保育園へ息子のお迎え
 - 21:00 息子就寝
 - 22:00 息子と添い寝で寝てしまったあと再び起床。家事および自分時間

Bパターン

- 🕒 1日のスケジュール
- 6:00 起床(息子を起こさないように身支度と朝食準備。テレワークで時間に余裕があるため、息子を保育園へ送る。)
 - 8:30 自宅にて始業、メールチェック。
 - 9:00 空港事務所等と電話やメールで打ち合わせ
 - 12:00 昼食は自宅で済ませ、残った時間で掃除などの家事
 - 14:00 職員からの問い合わせ対応、資料作成など



空港事務所や地方航空局で採用され、概ね2~3年ごとに異動し、様々なポストを経験していきます。各役職層で空港事務所→地方航空局→本省航空局といった人事ローテーションを基本としていることから、「Plan → Do → See」といった企画・立案側と実施・運用側の双方の業務を行えることも大きな魅力です。また、キャリアの途中で関連する空港会社や独立行政法人へ出向し経験を積むこともあります。意欲と能力次第で、地方航空局部長、空港事務所長等の幹部ポストへの道が開かれています。



CAREER PATH



標準キャリアモデル

航空事務職の研修体系

新規採用職員は採用後、5日間の新規採用研修及び現場でのOJTを通じて、必要とされる基礎的な知識全般やビジネススキルを学んでいただきます。その後、航空保安業務全般を集中的に学べる機会を提供し、体系的な知識付与を図ります。その後、役職に応じた階層別研修や担当業務に応じた専門研修を受けながら、必要とされる知識を習得することで、それぞれの部署で活躍してもらうこと期待しています。



	係員	係長級	課長補佐級	課長級	
階層別研修	<ul style="list-style-type: none"> 新規採用職員研修 事務職員(係員)研修 中堅係員研修 行政研修(特別課程)係員級 	<ul style="list-style-type: none"> 航空行政研修 中堅係長研修 係長級[幹部候補育成課程]研修 幹部候補育成課程 中央研修(係長級) 行政研修(特別課程)係長級 	<ul style="list-style-type: none"> 新任地方機関課長研修 本省課長補佐級研修 幹部候補育成課程 中央研修(課長補佐級) 管理監督者(課長補佐)研修 行政研修(特別課程)課長補佐級 新任地方機関課長補佐研修 	<ul style="list-style-type: none"> 新任地方機関課長研修 マネジメント研修 管理監督者(課長)研修 	
専門研修	総務・人事	<ul style="list-style-type: none"> 公文書管理研修Ⅰ アーカイブズ研修Ⅰ 情報ネットワーク・セキュリティ基礎研修 情報システム調達管理研修 任用実務担当者研修会 給与実務初任者等研修会 災害補償実務担当者研修会 	<ul style="list-style-type: none"> 情報公開・文書管理研修 公文書管理研修Ⅱ アーカイブズ研修Ⅱ・Ⅲ 人事事務研修 カウンセラー基礎研修 JKET(公務員倫理研修) 研修担当官能力向上研修 ハラスメント防止研修 	<ul style="list-style-type: none"> JKET指導者養成コース カウンセラー能力向上研修 苦情相談担当官研修 生涯設計セミナー 40 	<ul style="list-style-type: none"> 評価者講座 評価・育成能力向上研修 生涯設計セミナー 50
	会計	<ul style="list-style-type: none"> 会計事務研修 国有財産事務研修 会計事務職員契約管理研修 会計事務職員研修 会計法令遵守等地方研修 	<ul style="list-style-type: none"> 入札契約制度研修(係長級) 企業会計研修 会計監査事務職員研修 		<ul style="list-style-type: none"> 入札契約制度研修(事務所課長級)
	マネジメント、キャリアアップ	<ul style="list-style-type: none"> 行政相談対応・交渉力研修 プレゼンテーション技法研修 	<ul style="list-style-type: none"> メンター養成研修 女性職員キャリアアップ研修 キャリア開発セミナー 30 JST基本コース(仕事と人のマネジメント研修) 		<ul style="list-style-type: none"> パーソナル・マネジメントセミナー 女性職員登用推進セミナー 幹部行政官セミナー
	その他	<ul style="list-style-type: none"> 航空保安業務基礎特別研修 用地研修 情報システム統一研修 総務省統計研修 空港環境対策関係 担当者研修 	<ul style="list-style-type: none"> 危機管理・安全保障研修 PPP/PFI研修 		<ul style="list-style-type: none"> 保安防災担当課長研修

※黄色は全員必修の研修

係員のキャリアアップ取り組み姿勢



- 他職種・世代を超えたコミュニケーション、法令等の根拠、自己の得意分野を常に意識する
- 過去の経緯を理解しつつ前例に拘らない、自分が仕事を変えていくという発想を持つ
- 仕事のやりがいを見出し、早期に将来ビジョン、人生設計を計画し、実行していく
- 数値、事実等に基づく正確な資料、上司等に伝わりやすい資料を作成し、説明したい内容を的確に相手に伝える
- 実務面での経験・知識を自発的に習得し、対外・内調整に積極的に関与する

キャリアパス

人材育成

Q1 求める人材を教えてください。

日々発展する航空を取り巻く環境の変化に迅速に対応できる「応用力」、航空局ならではの多様な職種の間と協調できる「コミュニケーション能力」、どのような仕事にもポジティブに取り組む「前向き力」を持っている人を求めています。



Q2 転職について教えてください。

各地の空港事務所や地方航空局、本省航空局などが勤務地になりますので、勤務先によっては転居を伴う場合があります。なお、定期的に勤務地及び職務に関する希望を提出することができます。航空局で働く職員の中には、採用時は転職に対する不安や抵抗感を持つ人もいますが、いざ転職を経験すると、「様々な土地を旅行することができた」「ご当地グルメを楽しめた」「交友関係が広がった」など、肯定的な感想が多く聞かれます。また、各地の勤務先に宿舎がありますので、どの地域に勤務することにも入居が可能です。



Q3 空港事務所はどこにありますか。

空港に行くくとターミナルビルの近くに管制塔と呼ばれる細長いタワーがあります。大体の空港事務所は、タワーに隣接した庁舎の中にあり、そこで航空局の職員が勤務しています。庁舎からは、滑走路や駐機場の航空機が間近に見え、街中とは異なり非日常的な空間で働くことができます。



Q4 航空局の魅力を教えてください。

空港事務所では、空港という非日常的な空間で航空機の離着陸を横目で見ながら勤務を経験し、地方航空局や本省航空局では航空行政に関する企画・立案業務を経験し、日々発展していく「航空」の世界のスケールの大きさを肌で感じながら成長していくことができます。また、多様な職種と全国の様々な地域の仲間との出会いが多いため、交友関係の幅も広がります。



Q5 英語や特別な知識・資格は必要ですか。

航空局の事務職として勤務するうえで、英語力や特別な知識・資格は必須ではありません。ただし、英語力については、本省航空局の一部の部署（国際航空関係を担当）では、相応の英語力が必要になりますのでポストによっては、語学スキルを活かした仕事に携わることもできます。



Q6 勤務時間はどうなっていますか。

1日の勤務時間は7時間45分です。空港事務所は、8時30分～17時15分（昼休1時間）地方航空局及び本省航空局は、上記の他、9時00分～17時45分（昼休1時間）の勤務もあります。土日・祝日は休みで事務職では夜勤はありません。その他フレックス勤務を行うことも可能です。



Q7 休暇制度について教えてください。

有給休暇は、年間20日（4月採用の場合は15日）の年次休暇が付与されます。特別休暇は、結婚・出産・育児などのライフイベントに応じて取得可能な休暇や、7月～9月に3日間取得可能な夏季休暇などがあります。その他にも、状況に応じて育児休業や病欠休暇、介護休暇の取得が可能です。



Q8 ワークライフバランスについて

航空局では、職員が生活を楽しみ、仕事と家庭を両立しやすくなるように「ワークライフバランスの推進」に積極的に取り組んでいます。

- 【主な取り組み】
- 「ポジティブ・オフ（月1回の有給休暇取得）」の取得促進
 - 1週間以上の長期休暇の取得促進（夏季）
 - 職員の出産・育児に係る育児休業及び特別休暇の取得促進



Q9 新型コロナウイルスの感染拡大への取組は？

- 職員の出勤回避（テレワークや在宅勤務）の取組をし、それ以外でも時差出勤に努めています。
- リモート会議の導入で出張を極力避け、電話・メールなどでの説明を心掛けて対面での説明を回避しています。
- 不要不急の外出自粛が求められていることに鑑み、効率的な業務遂行に努め、職員が定時退行できるよう取組んでいます。



Q10 女性職員はどのくらいいますか。

約850名のうち、約120名（約14%）の女性職員が活躍しています。（令和5年1月現在）

- 40歳未満の割合 349名のうち、98名（約28%）
- 30歳未満の割合 213名のうち、約76名（約36%）

となっており、新規採用職員数と比例して増加傾向にあり、航空局でも女性職員の活躍に期待する声が高まっています。



Q11 女性職員の結婚・出産後のキャリアについて

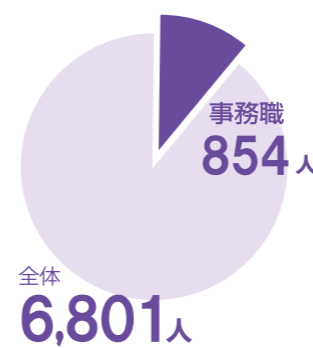
勤務地については、結婚・出産・育児などの事情に配慮しています。出産後は育児休業が最大3年間取得可能となっており、育児に関連した特別休暇も充実しているため、様々なケースに応じて休暇を取得することができるなど、サポート体制が整っています。

航空局では、ほとんどの女性職員が結婚・出産後も退職することなく仕事と家庭を両立し安心して働き続けています。



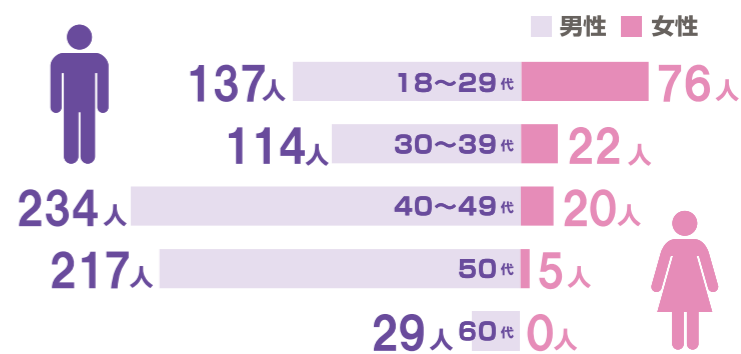
事務職の人数

（R5.1.1現在、出向職員含む）

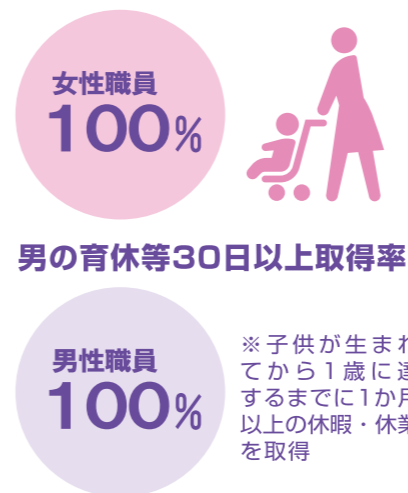


事務職員
平均年齢
41.2歳

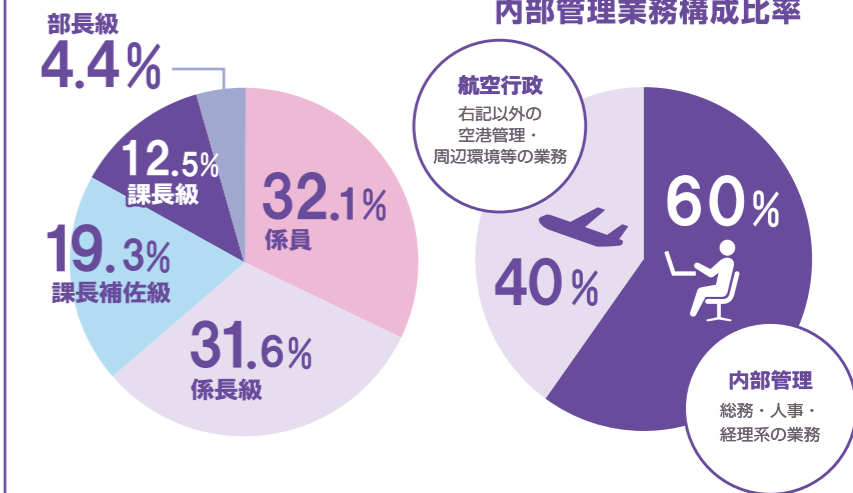
職員の年代別男女比



育児休業取得率



役職別職員割合



年次休暇取得日数（日/年平均）



採用実績

	東京 航空局管内	大阪 航空局管内	合計
令和4年試験	20（5）	19（7）	39（12）
令和3年試験	17（8）	13（4）	40（12）
令和2年試験	21（8）	14（3）	35（11）

※（ ）は女性を内数で示す

11 採用担当からのメッセージ

東京航空局総務部人事課
係員 上田 航



上空を飛んでいる飛行機を見ると、この仕事にやりがいを感じます！航空業界は、これからの日本の経済発展に非常に重要な分野です！あなたも、まだまだ発展を続ける航空業界と一緒に歩んでいきませんか？

大阪航空局総務部人事課
係員 植村 友紀



航空局は楽しくアットホームな職場です！様々な職種の方と接することや多岐に渡る業務の中で自分の知見を深めることもできるので、日々自分の成長を感じていけるとと思います！



国土交通省

Ministry of Land, Infrastructure and Transport

RECRUITING 一般職（行政/事務）採用担当窓口



TOKYO

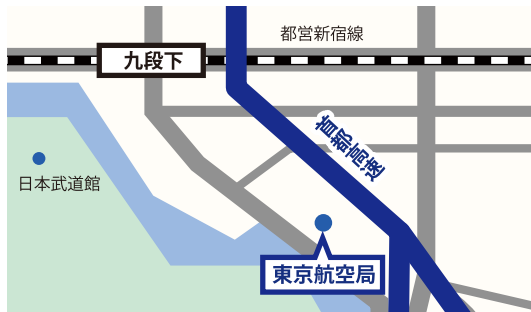
東京航空局 人事課 人事第一係

〒102-0074
東京都千代田区九段南1-1-15
九段第2合同庁舎 13F

TEL 03-5275-9308 (直通)

【アクセス】

東京メトロ東西線・半蔵門線、
都営地下鉄新宿線
「九段下駅」⑥番出口から徒歩5分



<https://www.cab.mlit.go.jp/tcab/>



OSAKA

大阪航空局 人事課 人事第一係

〒540-8559
大阪市中央区大手前3-1-41
大手前合同庁舎 12F

TEL 06-6937-2704 (直通)

【アクセス】

大阪メトロ谷町線・中央線
「谷町四丁目駅」1B出口徒歩2分



<https://www.cab.mlit.go.jp/wcab/>



航空局 CIVIL AVIATION BUREAU